

目標達成計画

作成日 : 平成 26年 9月 26日

評価結果

市町提出日 : 平成 26年 10月 1日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取組み内容	目標達成に要する期間
1	26	利用者に対するケアの共有化が不十分である。	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者に生きがいや張りを持ってもらう。 ・職員全員が、利用者に生きがいややりがいを引出しながら安寧につながるケアを行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ①利用者一人ひとりに対してファレンスを行い情報の共有を図る ②個々の趣味や好み・出来る事を本人や家族から聞く ③日常生活の見直しを行い一日・一週間でメリハリを作る 	6 か月
2	35	GH独自の防災訓練を行っているが、定期的に出ていない。	<ul style="list-style-type: none"> ・避難ルートの確認が出来速やかに避難できるようにする。 ・2次災害につながらないような動きがとれるようになる ・救護・搬送・非常食などが素早く対応できる ・転倒防止器具の設置。 	<ul style="list-style-type: none"> ・スタッフ・利用者が避難ルートが把握しやすい表示などの工夫を考える ・避難訓練(防災含む)を毎月定期的に行う ・防災管理者と相談しながら訓練計画を立てる。 ・応急救護、炊き出し等について法人としての方法とGHとしての方法について情報共有を多職種と行いスタッフ同士共有する 	6 か月
3	44	健康チェック表があるが、記入する事で終わってしまい、それぞれの状態を把握する事に繋がっていない。	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者の健康維持管理が出来るようになる ・データに基づき多職種との連携が図れるようになる 	<ul style="list-style-type: none"> ・いろいろなデータをエクセルに個別に1枚におとし、グラフ化させて可視化する。 ・現状については1事例10分くらいで共有する時間を設ける。する。 ・ケースファイルを個々で読み直し個人情報を知る 	6 か月
4					か月